

第 62 回富山県発明とくふう展 内容説明書 (令和 6 年度)

出品区分	1 企業の部 ・ 2 一般の部		受付番号	9
ふりがな	まぐねつとふあすなー			
作品の名称	マグネットファスナー			
ふりがな	わいけいけいかわしきかいしゃ	ふりがな	えつこ ともゆき	
会社名	YKK 株式会社	発明者名	越湖 智之 他 2 名	
出願状況	<input type="checkbox"/> 未出願 <input checked="" type="checkbox"/> 出願済	出願番号	特許・実用・意匠 PCT/JP2018/009575	2018 年 3 月 12 日
		公開番号	国際公開 W02019/175944	2019 年 9 月 19 日
		登録番号	特許・実用・意匠 第 号	年 月 日
特徴と要点 (必ずご記入下さい)				
本発明の特徴は、スライドファスナーの開閉をより簡単により確実に行うことができる開具を提供することです。				
従来からスライドファスナーの開具の開閉においては、両手での操作が必要となるため、煩わしさを拭うことができませんでした。そこで応募者は、これを改善すべく過去にスナップボタンのような上下に合わせるタイプの開具を開発していたが、更なる操作性の向上の追求のため新たな開具の開発に取り組みました。				
本発明は具体的に、箱棒および蝶棒の重ね合わせ時にそれぞれ内部に設けた磁石による磁気的な吸引力と、箱棒と蝶棒の先端内側に設けたスロープ形状の形状に合わせ回転し、スライダー内部に誘いこまれ係合する。人が細かい操作を意識しなくても左右のファスナーを近づけてスライダーを上げるだけで閉じる事が可能となりました。				
本発明のスライドファスナーによって、片手が塞がっていたり、厚手の衣服などにより手元が見えなかったりしても確実に素早く開閉操作を実現できました。				
また、お子様やお年寄りなど年齢に関係なく利用できることはもちろん、ジャケット、カジュアル、スポーツ、アウトドアなど幅広い分野での活用を期待できます。				

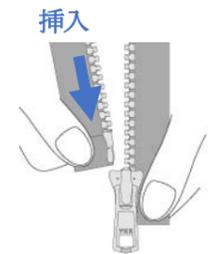
略図、図面、写真等で、簡単に特徴を記入して下さい。(※太枠内でご記入ください)

(※審査用にコピー(縮小)しますので、濃く見やすく作成してください。)

従来のファスナーの開具の例

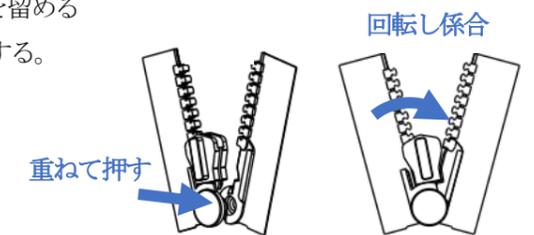
通常開具

両手で左右のファスナーを引寄せ、蝶棒先端をスライダー肩口に向かって上から箱棒奥まで挿入しスライダーを引き上げると係合する。  
→引寄せる、スライダーに蝶棒先端を合わせるような繊細な作業が必要

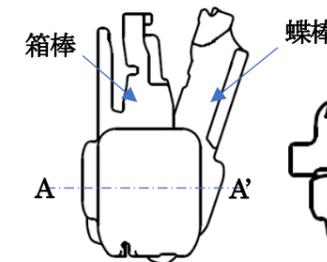


応募者の改善した開具 (click-TRAK®)

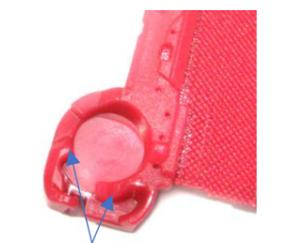
両手で左右のファスナーを引寄せ、前後に重ねてスナップボタンを留めるように押すことで開具が回転してスライダーを引き上げると係合する。  
→操作は簡単にはなっているが、先端部を重ねて押す作業は必要



本発明のファスナーの開具

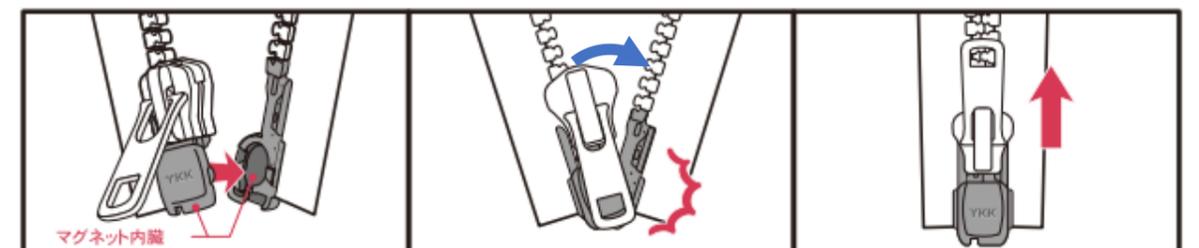


マグネット内臓



蝶棒内部スロープ形状

**箱棒と蝶棒の内部に設けたそれぞれのマグネットにより、磁力を利用し引寄せ合い、且つ箱棒が自動的に回転してスライダー内に確実に収まり係合する動作を実現することができた。**



【記載注意事項】

1. この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
2. 従来のもの(方法)に比し、どこを(何を)どのように工夫したか、要点を判り易く図または写真でご説明下さい。
3. 改良工夫箇所が多くある場合、要点をしぼってご記入願います。
4. この内容説明書は出品申込書と一緒に、令和6年9月18日(水)までに事務局へ提出して下さい。